令和９年度　広島大学大学院教育人文社会科学研究科入学試験　専門科目
教育科学専攻　教授学習科学プログラム　教授創成科学コース　家政教育学分野

出題の意図等

家政教育学分野では，学校教育の教育内容や教育方法に関する基本的な専門的知識・技能を共通の基盤としつつ，自身の研究課題に取り組むための専門的知識・技能を有する人材を求めている。そのため，共通問題と，研究領域ごとの選択問題を設定している。それぞれにおける出題の意図等は，下のとおりである。
なお，本科目の問題は，一義的な解答が示せない記述式の問題に該当する。解答の多様性や独自性は大学院入学試験における重要な評価ポイントであるため，解答又は解答例の記載は省略する。

Ⅰ　共通問題（家政教育学総合）

家政学に関する事項について論じることを求める問題である。
（解答のポイント）出題された項目について正確に理解し，適切に説明できているか，自らの考えを経験や根拠に基づいて適切に表現できているかを評価する。理論や概念，また，実際の事象などに言及した場合は，それらが適切に使用されていること，さらに，論理的に矛盾なく構成された解答であることが重要である。

Ⅱ　選択問題（家政教育学）

家政教育学に関する事項について論じることを求める問題である。
（解答のポイント）出題された項目について，中学校・高等学校における家庭科教育の特徴を踏まえて適切に説明されているか，具体的な教育・学習場面をイメージできているか，自らの考えを適切に表現しているかを評価する。理論や概念，また，実際の事象などに言及した場合は，それらが適切に使用されていること，さらに，論理的に矛盾なく構成された解答であることが重要である。

Ⅲ－１　選択問題（家政教育内容学　食生活科学領域）

食生活科学領域における重要事項，重要用語に関する知識と説明力を問う問題である。
（解答のポイント）出題された項目について正確に理解し，科学的に説明できているか，問題文に沿って，自らの考えや具体例を適切に記述できているかを評価する。いずれにおいても，論理的に矛盾なく構成された解答であることが重要である。

令和９年度　広島大学大学院教育人文社会科学研究科入学試験　専門科目
教育科学専攻　教授学習科学プログラム　教授創成科学コース　家政教育学分野

出題の意図等

Ⅲ－２　選択問題（家政教育内容学　衣生活科学領域）

衣生活科学領域における重要概念，重要用語に関する知識と説明力を問う問題である。

（解答のポイント）出題された項目について正確に理解し，具体的に説明できているか，問題文に沿って，具体例を適切に表現できているかを評価する。いずれにおいても，論理的に矛盾なく構成された解答であることが重要である。

Ⅲ－３　選択問題（家政教育内容学　住生活科学領域）

住生活科学領域における重要概念，重要用語に関する知識と説明力を問う問題である。

（解答のポイント）出題された項目について正確に理解し，具体的に説明できているか，問題文に沿って，具体例を適切に表現できているかを評価する。いずれにおいても，論理的に矛盾なく構成された解答であることが重要である。